

令和 7 年度 事業報告書

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 31 日

一般社団法人 学修評価・教育開発協議会

【目次】

1. 法人概要	2
2. 活動概要	2
3. 事業活動	3
4. 役員等の人事	8
5. 監査状況等	8
6. 登記事項	8
7. 会員一覧	8
8. 附属明細書	9

1.法人概要

- ・一般社団法人の名称
一般社団法人 学修評価・教育開発協議会
- ・事務所の所在地
兵庫県三木市志染町青山 1 丁目 18 番
- ・一般社団法人設立年月日
平成 28 年 5 月 23 日
- ・大学等連携推進法人の認定を受けた年月日
令和 4 年 3 月 31 日

2.活動概要

複雑な現代社会においては、主体的に考え行動できる力を持ち、予測困難な 時代に対応できる人材の育成が求められている。また、18 歳人口が減少し、学生の多様化が進む中、中小規模の大学はそれぞれの特色を生かし、より教育力の高い大学へと改革を行い、地域に貢献してゆくことが急務となっている。しかし、中小規模の地方私立大学にとって、単独で教育改革を行うことは大変難しい課題である。

本協議会では、「地域を超えた中小規模大学の連携」をもって、それぞれの大学がその地域にとって特色ある大学として必要かつ重要な存在となるよう、共同して課題解決をすることを目的としている。

本協議会は平成 24 年度～平成 28 年度に採択された文部科学省大学間連携共同教育推進事業「主体的な学びのための教学マネジメントシステムの構築」での取組に端を発し、そこで得られた知見を継承し、さらなる事業展開をしてゆくため、平成 28 年 5 月に一般社団法人として設立に至った。

また、令和 4 年 3 月 31 日、文部科学大臣より”大学等連携推進法人”の認定を受け、これにより、本協議会の会員校は、連携開設科目（他の会員校が開設する科目を自学で開設したものとみなして単位認定できる新制度）の開設など、教学上の特例措置を活用した事業が可能となった。

3.事業活動

1.企画調整委員会関連

○ 国内留学事業および単位互換プログラム事業の実施

会員校間の学生交流を推進し、地域を越えた連携によって学生の学びがより深いものになるよう、国内留学を実施した。また、大学等連携推進法人を生かして連携開設科目を継続実施した。

《具体の取り組み》

① 【継続】国内留学事業の今年度の参加者は0名。

② 【継続】短期で大学とその周辺地域を訪問するプログラム事業は、各大学の既存プログラムを開放。

◆実績：

大学名	授業科目名	他会員校受講者
関西国際大学	グローバルスタディⅠ (多国籍学生による『安全・安心』に関する相互理解のためのフィールドワーク)	0

【継続】短期集中プログラムを開放した。

◆実績：

大学名	授業科目名	担当者名	他会員校受講者
関西国際大学	防災士養成講座	—	0

③ 【継続】連携開設科目を開設した。

会員校学生の学びを広げるため、各大学 2 科目下記の通り連携開設科目を開設した。次年度に向けて新規加盟大学も含め、連携開設科目を充実させていく。

《前期・春学期》

連携開設科目	受講者
・観光事業論（札幌国際大学） ・キリスト教と多文化社会（共愛学園前橋国際大学）	26（共愛 17，関西国 5，宮崎国 4） 6（富山国）

・コミュニティ防災（関西国際大学）	33（札幌国 8，共愛 14，富山国 6，宮崎国 5）
・多国言語と文化（イギリス）（宮崎国際大学）	2（富山国）

《後期・秋学期》

連携開設科目	受講者
・データサイエンス（関西国際大学）	9（札幌国 5，宮崎国 4）
・ジェンダー論（富山国際大学）	4（札幌国 2，宮崎国 2）
・人工知能とその活用	6（札幌国 2，共愛 4）
・多国言語と文化（フィリピン）（宮崎国際大学）	1（札幌国）
・現代社会と聖書（共愛学園前橋国際大学）	0
・北海道学（札幌国際大学）	30（共愛 15，富山国 8， 関西国 1，宮崎国 6）

○ オフキャンパス報告会の実施

令和 7 年度は「社会貢献と地域連携」をテーマに、ボランティアやサービスラーニング等、学生の国内外での経験など、様々な学外活動の経験を、対面開催で発表。夕食後はそれぞれの取組み・発表について、お互いにメタ的な視点で意見交換を行った。評価シートを用いたピア評価（引率教員等も）により、上位 3 チームを表彰。賛助会員（内田洋行）も参加し、副賞を授与した。

<開催日時>

日時：令和 7 年 11 月 22 日（土） 15：00～20：00（14:00～15:00 ポスターセッション）

場所：KOKO PLAZA 大阪市立青少年センター会議室（大阪市東淀川区東中島 1 丁目 13-13）

<発表内容>

札幌国際大学	不登校支援でのメタバース活用 ー地域となまら、ツナガルー
共愛学園前橋国際大学	こどものサードプレイスるりあるくからはじまるキセキ
新潟工科大学	小学校×大学×建設業界協働によるビルー室の リノベーション
松本大学	若者が集まり好循環を生む地域づくり

	ー松本広域連合との協働事業の事例からー
関西国際大学	フィリピン セブでみた現実 ー学びから行動へー
宮崎国際大学	土呂久に集まれ！

<費用（協議会予算から拠出）>

宿泊費、食事代（夕・翌朝）、会場費、その他（表彰状、文具等）

※交通費は参加者負担（各大学で補助）

<表彰>

1 位 …………… 共愛学園前橋国際大学（副賞 1 万円）

2 位 …………… 関西国際大学（副賞 5000 円）

ポスター賞 …… 新潟工科大学（副賞 5000 円）

○ 共同 FD, SD の実施 （継続）

共愛学園前橋国際大学 学長 大森昭生氏の講演「質・規模・アクセス ーポスト『知の総和答申』の高等教育施策の議論経過ー」を開催。学修支援に直接関わる部署の担当者を対象に、学修支援強化座談会を企画し実施した。

◆「質・規模・アクセス ーポスト『知の総和答申』の高等教育施策の議論経過ー」

日程：令和 7 年 11 月 10 日（月）

講師：共愛学園前橋国際大学 学長 大森 昭生氏

参加人数：54 名

◆「学修支援強化座談会（部署別座談会）」

日程：令和 7 年 12 月 18 日（木）

参加人数：8 名

○ 私立大学等の経営改革支援申請対応

◆「令和 7 年度少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援（メニュー 2 複数大学等連携）」について申請大学によるワーキンググループを設置し、会議を開催した。

◆「外国人留学生のための日本語能力診断テスト（仮称）開発」を迅速かつ円滑に推進するため、各大学の専門的知見を反映させるための「日本語能力診断テスト（仮称）開発ワーキンググループ（WG）」を発足し、会議を開催した。

- ◆連携する全ての大学等で自己分析（SWOT 分析及び定員の適正性等）を実施し、分析結果を踏まえて、連携大学等同士で経営面・教学面における経営会議を開催した。

2. IR 研究委員会関連

○ 言語的思考力テストの共同実施（継続）

令和 7 年度は、関西国際大学で実施した。

○ IR 研修会の実施（継続）

各大学での IR 活動について情報交換を行うため、IR 研修会（共同開催）を行った。

◆第一回

内容：IR の取り組みに関する事例発表および意見交換

日程：令和 7 年 8 月 28 日（木）

IR 取り組み 事例発表	共愛学園前橋国際大学	2025 年度上期 IR 活動報告
	宮崎国際大学	学習・生活実態調査における「全国学生調査（本格実施）」の活用
	宮崎学園短期大学	IR 活動紹介～2 年間のデータを用いたアセスメント体制の点検～
	富山国際大学	「報告して終わりの IR」から「学習支援の向上を推進する IR」へ
	松本大学	松本大学における IR－内部質保証の取組と課題について－

※共催：学修評価・教育開発協議会、共愛学園前橋国際大学、宮崎国際大学、
宮崎学園短期大学、富山国際大学、松本大学

◆第二回

内容：IR の取り組みに関する事例発表および意見交換

日程：令和 8 年 2 月 26 日（木）

IR 取り組み 事例発表	関西国際大学	中期計画基本目標と KGI の対応関係の見直し
	札幌国際大学	札幌国際大学 教育の質保証改善ロードマップ

	創価大学	「知の総和答申」に IR は何ができる？ ー生成 AI を活用した教学マネジメントの可能性ー
	新潟工科大学	新潟工科大学 IR データとキャリア教育について

※共催：学修評価・教育開発協議会、関西国際大学、札幌国際大学、創価大学、新潟工科大学

3. 令和 7 年度活動内容

開催日		内容
令和 7 年	4 月 17 日	第一回理事会（書面決議）
	5 月 15 日	第二回理事会
	5 月 30 日	第一回企画調整委員会・国内留学 WG 会議（共同開催）
	6 月 19 日	補助金申請WG会議
	6 月 20 日	定時社員総会
	6 月 26 日	第十五回連携開設科目検討 WG 会議
	7 月 11 日	第二回企画調整委員会・国内留学 WG 会議（共同開催）
	7 月 24 日	第二回補助金申請 WG 会議
	8 月 28 日	第二回 IR 研修会
	9 月 19 日	第十六回連携開設科目検討 WG 会議
	10 月 2 日	第三回企画調整委員会・国内留学 WG 会議（共同開催）
	11 月 10 日	第一回共同 FD/SD 研修会（大森学長先生ご講演）
	11 月 15 日	第三回理事会（書面決議）
	11 月 22 日	オフキャンパス報告会
	12 月 18 日	第二回共同 FD/SD 研修会（学修支援強化座談会）
	12 月 25 日	第四回企画調整委員会・国内留学 WG 会議（共同開催）
令和 8 年	1 月 8 日	第十七回連携開設科目検討 WG 会議
	2 月 12 日	第一回日本語能力診断テスト開発 WG 会議
	2 月 26 日	第二回 IR 研修会
	3 月 6 日	第五回企画調整委員会/国内留学 WG 会議
	3 月 17 日	第四回理事会
	適時	ホームページ更新

4.役員等の人事

所属	氏名	役職	就任日
関西国際大学	濱名 篤	理事長	令和 6 年 6 月 20 日
共愛学園前橋国際大学	大森 昭生	理事	令和 6 年 6 月 20 日
富山国際大学	高木 利久	理事	令和 6 年 6 月 20 日
宮崎国際大学	山下 恵子	理事	令和 6 年 6 月 20 日
札幌国際大学	蔵満 保幸	理事	令和 7 年 6 月 20 日
創価大学	鈴木 将史	理事	令和 7 年 6 月 20 日
松本大学	清水 一彦	監事	令和 7 年 6 月 20 日
新潟工科大学	田邊 裕治	監事	令和 7 年 6 月 20 日

5. 監査状況等

令和 8 年 4 月 25 日（土）に、令和 7 年度における会計監査を実施した。

6. 登記・届出事項

兵庫県（加東県税事務所）

令和 7 年度県民税の均等割申告書の提出[令和 7 年 4 月 7 日]

役員変更登記

令和 7 年 8 月 1 日登記

7. 会員一覧

（令和 7 年 6 月 20 日現在）

	氏名又は名称	住所
1	学校法人 濱名山手学院	兵庫県尼崎市潮江 1 丁目 3 番 23 号

2	学校法人 共愛学園	群馬県前橋市小屋原町 1154-4
3	学校法人 宮崎学園	宮崎県宮崎市昭和町 3 番地
4	学校法人 富山国際学園	富山県富山市願海寺水口 444
5	学校法人 札幌国際大学	北海道札幌市清田区清田 4 条 1 丁目 4-1
6	学校法人 創価大学	東京都八王子市丹木町 1 丁目 236 番
7	学校法人 松商学園	長野県松本市新村 2095-1
8	学校法人 新潟工科大学	新潟県柏崎市藤橋 1719

8. 附属明細書

令和 7 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。

以上